

発議案第 12 号

私学助成の充実を求める意見書について

標記について、会議規則第 13 条の規定により別紙のとおり提出いたします。

令和 5 年 12 月 22 日

提出者	盛岡市議会議員	櫻	裕子
賛成者	盛岡市議会議員	鈴木	努
〃	〃	山崎	智樹
〃	〃	鈴木	聖子
〃	〃	縄手	豊子
〃	〃	中村	雅幸
〃	〃	細川	由香里
〃	〃	天沼	久純
〃	〃	大畑	正二
〃	〃	佐藤	尚弘

盛岡市議会議長 遠藤 政 幸 様

## 私学助成の充実を求める意見書

私立学校は、公教育の一翼を担い、学校教育の充実、発展に寄与しています。

現在、私立学校が厳しい経営環境にあること、生徒1人当たりの教育費が公立学校と比べて低いことなどが、私学の施設・設備などの教育諸条件が改善されない大きな要因になっています。また、保護者の学費負担が家計を大きく圧迫しているのが現状です。

こうした状況の中で、教育条件の維持、向上と保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、私立学校の経営の健全化に資するため、運営費を初めとする公費助成の一層の充実が求められています。

よって、このような実情を勘案し、過疎地域の私立高校に対する特別助成の増額を含め、私学助成をさらに充実するよう強く求めます。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出します。

令和5年12月22日

盛岡市議会